

医薬経済・イノベーション評価研究会（略称：キヤノンHTA研究会）

2015年2月18日（水）開催 第29回研究会 議事録

I. 講演 “Universal Health Coverage (UHC) and Value-based Pricing (VBP) in Germany”

Dr. Joerg Malrich

Director, Health Economics Department, Jansen Pharmaceutical KK, Japan,
Lecturer, University of Dusseldorf, Germany

ドイツの価値に基づく価格決定の方式と皆保険の現状について講演があった。また、EUにおける最近の話題として、経済評価分析における費用の調整の問題が紹介された。

II. バンコク HTA フォーラム報告「HITAP について」（Dr. Sripen Tantivess に代えて）

明治大学国際総合研究所主催・東大公共政策大学院医療技術評価・政策学講座共催で、国民皆保険制度と医療技術評価の関連と展望についての日本とバンコクの比較研究フォーラムが開催されたことは前回の研究会で報告したが、その続きとして HITAP の Dr. Tantivess によるプレゼン資料を鎌江から紹介し、タイの閾値がかなり低い点や、閾値評価だけでなく財政インパクトが評価された例について解説した。

次回開催予定は 4 月 22 日

文責：研究会メンバー、鎌江